

有限会社ケーアイピーピー主催

# サリヴァン・フォーラム

「サリヴァンのケースセミナーにみる思想と臨床」

日時:2021年4月18日(日)10:00-13:00

会場:オンライン(Zoom)

話題提供	川畑 直人 (京都文教大学)
話題提供	村澤 和多里 (札幌学院大学)
指定討論	羽下 大信 (住吉心理オフィス)
司 会	今井 たよか (あるく相談室京都)

対人関係精神分析の基礎となる対人関係論を創始した、米国の精神科医ハリー・スタック・サリヴァン(1892-1949)の思想と臨床について語り合う広場を開催します。

はじめに、川畑が、スペイン風邪流行後の大恐慌時代の福祉に関するサリヴァンの思想を踏まえ、遠心的な心理支援のパラダイムについてお話しします。続いて、村澤は、中井久夫による仕事を参考にしつつ、生命と環境を結ぶエコロジカルなプロセスという視点からサリヴァンを読解していきます。最後に、羽下はコミュニティ心理学の立場から、指定討論を行い、その後、会場を交えてサリヴァンについて語り合いたいと思います。サリヴァンを含む対人関係学派が、社会・文化的問題に関心を払い続けたように、このフォーラムでは私たちの社会が直面する課題について、自由に語れる場となることを目指しています。対人援助に関わるあらゆる職種の方にご参加いただければ幸いです。

【参加費】一般3,000円 学生1,500円

【申込方法】右記QRコードの申込フォームよりお申し込みください。

【お問い合わせ】

有限会社ケーアイピーピー

TEL:075-623-0823 E-mail:seminar@kipp-u.co.jp

URL:www.kipp-u.co.jp(右記QRコード)



# サリヴァン・フォーラム 講師紹介

## 川畑 直人 Kawabata, Naoto

京都文教大学臨床心理学部教授

臨床心理士・公認心理師・教育学博士・WAWI精神分析家・WAWI児童青年心理療法家

著書：『臨床心理学』（共著, 培風館）

『対人関係精神分析の心理臨床：わが国における訓練と実践の軌跡』（監修, 誠信書房）

訳書：S. ビューチャー『精神分析臨床を生きる』（監訳, 創元社）

F. パイン『欲動、自我、対象、自己』（監訳, 創元社）

## 村澤 和多里 Murasawa, Watari

札幌学院大学心理学部教授

臨床心理士・公認心理師・博士（教育学）

精神科勤務を経て、ひきこもりの若者支援、児童養護施設での臨床にも携わってきた。

著書：『中井久夫との対話』（共著, 河出書房新社）

『ポストモラトリアム時代の若者たち』（共著, 世界思想社）など。

## 羽下 大信 Hage, Daishin

住吉心理オフィス主宰

臨床心理士


著書：『サイコセラピストたち』（神戸市外国語大学外国語学研究所）

『心理臨床の森で』（単著, 近代文芸社）

『〈今〉を読む 消費至上主義の帰趨』（共著, 人文書院）

訳書：ストロジャー『ハインツ・コフート』（共訳, 金剛出版）

I.D. ヤーロム『死の不安に向き合う』（監訳, 岩崎学術出版社）

有限会社ケーアイピーピー 

KIPP桃山心理オフィス（京都市伏見区）、KIPP天満橋心理オフィス（大阪市中央区）、KIPP渋谷心理オフィス（東京都渋谷区）の3施設を運営し、対人関係論に基づいた心理カウンセリングの提供を行っています。また、心理療法家の訓練、組織の課題の改善に向けた組織心理コンサルテーションを行っています。

サリヴァン・フォーラムの内容は、ホームページにも掲載しています。

<https://www.kipp-u.co.jp/>

